



NOTEBOOK

Grand Palio

© 1999 GUINNESS SUPERLATIVES LTD. (S) G.S.L. JAPAN (UNI GROUP) 講談社刊「ギネスブック」より

SUBJECT

作曲家とヴァイオリニスト調べ

苟文学 会 石 研 究

賞
第
四
回
入
選
作
品

平成7年度
114

岩淵賞

CLASS

四年一組

NAME

野口

貴裕

Okina Grand Palio
GS-70

8ミリ
横罫

27 行



A PRODUCT OF OKINA CO., LTD. TOKYO JAPAN
学用3号 179×252mm 30枚
MADE IN JAPAN

作曲家と

ヴァイオリニスト

調べ

作曲家とバイオリニスト言周べ

目

次

動き	1ページ
石研究の計画	2ページ
作曲家の年代	3ページ
作曲家のしょうかい	6ページ
昔のヴァイオリン	26ページ
ヴァイオリニストの年代	30ページ
ヴァイオリニストのしょうかい	31ページ
まとめ(わかったこと)	40ページ

月

日

曜日

(1)



動き

き

作曲家とバイオリニスト言周べをするよう

になったのはぼくがバイオリニストをなら

いて、いろんな曲をひいていて、だれ

の曲かなあと思うときがあります。

あと どういう曲がゆめいなのかなあ

思うから言周べたいから。

研究の計画

6月 作曲家の名前調べ、生まれと死んだ年
生まれた国

7月 作曲家の有名な曲調べ、バイオリンの名前調べ
生れた国

8月の夏休み バイオリンの生れと死んだ年

8月の締めありに バイオリンのとくいな曲調べ

9月 まとめ (わかったこと)

作曲家とバイオリニスト調べ



1	名	前	生れた年	死んだ年	生れた国
1	コレリ	リ	1653	1713	イタリア
2	ヴィヴァルディ		1678	1741	イタリア
3	J.S.バッハ		1685	1750	ドイツ
4	ヘンデル		1685	1759	ドイツ
5	アルティニ		1692	1770	イタリア
6	ハイドン		1732	1809	オーストリア
7	モーツァルト		1756	1791	オーストリア
8	ベートーヴェン		1770	1827	ドイツ
9	パガニーニ		1782	1840	イタリア



名前	生まれた年	なくなった年	生まれた国
10 メンデルスゾーン	1809	1847	ドイツ
11 ヴュータン	1820	1881	ベルギー
12 フランク	1822	1890	ベルギー
13 ラロ	1823	1890	フランス
14 ブラームス	1833	1897	ドイツ
15 サン・サーンス	1835	1921	フランス
16 ブルッフ	1838	1920	ドイツ
17 チャイコフスキー	1840	1893	ロシア
18 ドヴォルザーク	1841	1904	チェコスロバキア

名前	生まれた年	なくなった年	生まれた国
19 サラサーテ	1844	1908	スペイン
20 シベリウス	1865	1957	フィンランド

国ごとの人数

ドイツ

6人

J.S. バッハ, ヘンデル, ヘイドナー, メンデルスゾーン, ブラームス, ブルッフ,

イタリア

4人

コレリ, ヴィヴァルディ, タルティーニ, パガニーニ

フランス

2人

ラロ, サン・サーンス

スペイン

1人

サラサーテ

オーストリア

2人

モーツァルト, ハイドン

ベルギー

2人

ヴュータン, フランク

ロシア

1人

チャイコフスキー

チェコスロバキア

1人

ドヴォルザーク

フィンランド

1人

シベリウス

① コレルリ

ヴァイオリン音楽の父

ヴァイオリンは、ちょうどコレルリが活やくして
いたところに、今使われているようなものに
かいいようされた楽器です。

そのため、コレルリはヴァイオリンのための曲
をたくさん作曲しています。そして「ヴァイオリン音楽
の父」とよばれています。

そのほか、合奏協奏曲もたくさん作曲していて
今でもさかんに演奏されています。

有名な曲

・合奏協奏曲「クリスマス・コンチェルト」

・ヴァイオリンソナタ「ラ・フォリア」

ラ・フォリアというのは、モルトガルから
スペインに伝わっていった、おどりの曲で
4分の3拍子で、2拍目に付点がつい
ています。

② ヴィヴァルディ

赤毛の可憐

ヴァイオリニストであった父から、ヴァイオリ
ンと作曲の手ほどきを受けました。成人して
からは、お土方さんのしゅについて「赤毛の可憐」
とよばれて親しまれました。1709年ごろから
ヴァイオリンの先生となり、演奏家として、また作
曲家として、有名になりました。

ヴァイオリンのための作品を200曲以上も作
曲していますが合奏協奏曲は、同時代および
後世の人びとのモデルとなりました。

有名な曲

・協奏曲集「和声と創意の試みより四季」

・協奏曲集「調木の靈感」

この曲集の中の、イ短音階作品3の61は
ヴァイオリンを学ぶ人が必ず一度は弾く曲と
して有名です。



③ J.S. バッハ 音楽の父

ドイツ、アイゼナッハで生まれました。バッハの家はすぐれた音楽一家として有名です。生まれたときから音楽的天才をあらわし、特にオルガン演奏の名手でした。

対位法の音楽を大成させ、作品には宗教的なものが多くあります。

バッハは、ベートーヴェン、ブラームスと共に「ドイツ三巨匠」とよばれ、また「音楽の父」ともたたえられました。

ヴァイオリンの曲は、協奏曲やソナタ等がありますが、無伴奏ヴァイオリンのためのソナタと無伴奏ヴァイオリンのためのパティータは、ヴァイオリン音楽の旧約聖書と言われ、重要な作品です。

有名な曲

- ・トッカータとフーガニ失調調 (オルガン)
- ・管弦楽組曲 第2番 第3番
- ・ブランデンブルグ奏曲
- ・平均律クラヴィーア曲集



④ ヘンデル 音楽の母

バッハと同じ時代にドイツに生まれ、美しいせんりつと、かがやかしいひびきのある、親しみやすい曲を多く作曲しました。5才のころから音楽的な才能をあらわし、子どもとは思えないほどのおっパさで、屋根うらにのったスピネットを練習した。たいへんな努力をかさねて25才でイギリスのロンドンにわたり、17才で死ぬまでここにとどまって、数々多くの作品を作りました。ヴァイオリンが得意で、ヴァイオリンを勉強すると必ずひく曲です。

有名な曲

- ・ラレゴ
- ・組曲 王上の音楽
- ・組曲 王宮の花火の音楽
- ・見よ勇者はかえる
- ・合奏 協奏曲



⑤ タルティーニ

コレリが活躍していたころ、同じイタリアに生まれたヴァイオリニストでヴァイオリンの曲を作曲して、コレリのあとをついで、ヴァイオリン音楽を大きく発展させました。

また、ヴァイオリンの弓の張り方や弓の技術などを研究したりしました。

有名な曲

○ヴァイオリン・ソナタ「悪魔のトリル」
演奏をするのがとてもむずかしい曲で、ゆめの中で、悪魔がヴァイオリンを弾くのを聞いて作曲したといわれています。

⑥ ハイドン 交響曲の父

オーストリアの車大工の子として生まれました。ユーモアと機智にとんだ作曲家です。

小さいときからウィーン少年合唱団にはいる家でも家族でたのび合唱や合奏をしました。

まじめで、「パパハイドン」と親しまれ、交響曲の形式をまとめ、1,000以上の曲を作りました。

有名な曲

○交響曲「びっくり軍隊」「時計」「告别」
○弦楽四重奏曲「なんたん」
○チェロ協奏曲
○ヴァイオリン協奏曲
特にハ長調の協奏曲が有名です。



⑦ モーツァルト 神童

オーストリアのザルツブルグに生まれました。
35才の矢張り人生の中で、つうの人が何十年
かかってもできない音楽をたくさんしています。

4才のころからピアノやヴァイオリンをじょうずにい
て、世の人々から「神童」と言われました。

ある日、ウィーンにむかう船が港についたときラン
クから、小さなピアノをとり出してひきはじめ、まわり
の人たちをおどろかせたことは有名です。おかげで入国
の税金がたたなくなったといわれています。

ヴァイオリンの曲もたくさん作りましたが、特に5曲のヴ
ァイオリン協奏曲は有名です。

有名な曲

- 交響曲第40番、第41番「ジュピター」
- セレナード「夜、クライン・ナハトムジーク」
- 弦楽四重奏曲「狩」
- ホルン協奏曲第1番、第3番
- ヴァイオリン協奏曲第3番、第4番、第5番
- ピアノ協奏曲第21番
- ピアノソナタ第11番



⑧ ベートーヴェン 楽聖

ドイツのライン川のほとりのボーンという町で生まれました。
小さいとき父にきびしく音楽教育をされ、モーツァルトの
ように天才ではありませんでしたが、努力によって音楽をつ
くりあげた人です。30才のときから耳がきこえなくなりはい
めて、年をとるにつれて、その苦しみはまてきました。ぜん
ぜんきこえなくなっても、世のなかのために、すばらしい
音楽をと、けんめいに作曲をつづけました。

ベートーヴェンはいつも「苦しんだり、困ったりすること
のりこえてやるこびがある」という気持ちで一生をすご
しました。

偉大なベートーヴェンは「楽聖」とよばれ尊敬され
ています。

有名な曲

- 交響曲(9曲)
- ピアノ協奏曲第5番「皇帝」
- ピアノソナタ(32曲)
- ヴァイオリン協奏曲

ベートーヴェンのただ一曲だけのヴァイオリン
協奏曲で、メンデルスゾーン、ブラームスの
曲とならんで有名です。

- ヴァイオリンソナタ第5番「春」、第9番「ワルツェル」



⑨ **パガニーニ**

ヴァイオリンの神様

イタリアのジェノヴァで生まれました。ヴァイオリニストで、すばらしく早くヴァイオリンをひいたので、「ヴァイオリンの神様」とよばれました。

5才からヴァイオリンを習いましたが12才ごろには、孝女えてもらうことがなくなるほどでした。

演奏を聞いた人々はみんながおどろいて中には悪魔のヴァイオリニスト」と言っ人もいたほどでした。

パガニーニは自分でひくために、ヴァイオリンの曲を作曲しましたが、どれもみなとてもむずかしい曲で、演奏するのがたいへんです。

有名な曲

- ヴァイオリン協奏曲
- 24のカプリース

⑩ **メンデルスゾーン**

ドイツ・ハンブルグのめづまれた銀行家の子どもとして生まれ、なにも自由なく生活しました。そのような中で、明るくつくり作品がたくさんつくられています。

はれてもなくフランスの単身争のときにベルリンにのがれ、そこで音楽の勉強をはじめました。

9才で演奏会をひらいてピアノをひきモーツァルトのような神童ぶりをはっきましたが、38才の若さで、世を去りました。

有名な曲

- 無言歌(49曲中ピアノ曲)
- 真夏の夜の夢の音楽
- 交響曲第4番「イタリア」
- ヴァイオリン協奏曲ホ短調

ベートーヴェン・ブラームスのそれとならんで、3大協奏曲と言われている。



⑪ ヴュータン

ベルギーのヴェルヴェに生まれて、父親に見
ヴァイオリンをならして、6才でロンドンのヴァイオリン協
奏曲デビューしました。

父親と共に又土地を方々行し神童といわれました。
パリとウィーンで作曲を勉強し、ヴァイオリンの曲
を作曲しています。

ヴァイオリン演奏の「フランコ=ベルギー派」をうち
たてた人としておそれられない人となっています。

有名な曲

○ヴァイオリン協奏曲 7曲

第5番 矢言周が有名で、ヴァイオリン
の技エッチはかなり高いものが必要と
されています。

⑫ フランク

ベルギーのリエージュ市に生まれて、パリ音楽院
で勉強をしましたが、ネカめはオルガニストとして活
やくにパリ音楽院でもオルガンを考案しました。

60才を過ぎてから、すばらしい曲をたくさん作曲しましたが、
生きているころは、あまり世の人びとからはみとめられ
ませんでした。

有名な曲

○交響曲 4曲

○交響変奏曲

○ヴァイオリンソナタ

ただ一曲だけのヴァイオリンソナタで
すが、演奏会などでよくひかれます。

⑬ **ラロ**

スペイン系フランス人の作曲家です。
初めはヴァイオリニスト、ヴァイオリニストとして
活動しました。

ヴァイオリンをよく知っていたので、ヴァイオリン協
奏曲を4曲書いています。

スペインの大ヴァイオリニストのサラサーテと親しく
していたので、サラサーテのための曲も書いています。

有名な曲

・スペイン交響曲

サラサーテのために書いた曲で、ヴァイ
オリンとオーケストラのための曲で、ラロの
最も有名な曲です。

・チェロ協奏曲

・オペラ「王様」

⑭ **ブラームス**

ドイツの北部のハンブルグに生まれ、父はダ
ブルベースの演奏家でしたので、音楽は父から教
えられました。

14才のころから作曲をはじめ、その後、デュッセルド
ルフでシューマンに音楽の才能を認められ、世に
知られるようになった。ブラームスはこのおんを
かたき生かすれず、シューマンが死んだあとも家方
のめんどろを見たとつたえられています。

有名な曲

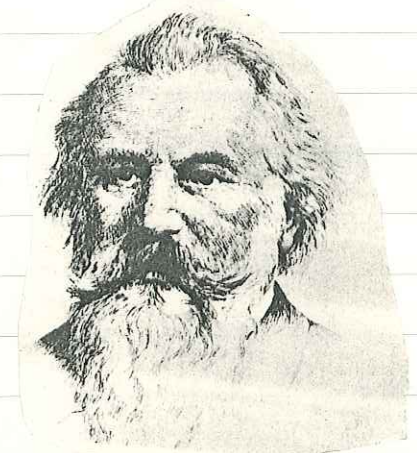
・交響曲第1番

・ハンガリー舞曲第5番

・ピアノ協奏曲第2番

・ヴァイオリン協奏曲

ベートーヴェン、メンデルスゾーンの曲と
ならんで有名です。



⑮ サニサーンス

パリの国立音楽院を卒業した大作曲家でピアノの名人でもありました。また指揮者としても活躍しています。いろいろな才能にすぐれ、詩人としても、絵画にも、すばらいうでえをはきしています。86才でなくなり、フランスの国父としてあつくほうむられました。

有名な曲

○組曲「鐘の音のやうな」

○交響曲第3番「オルガン」

○交響詩「死のぶどう」

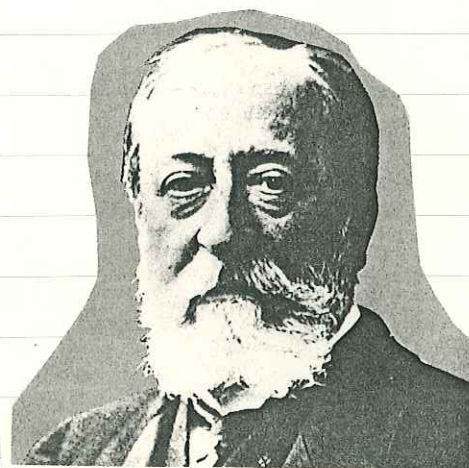
○ヴァイオリン協奏曲第3番

○序奏とロンド・カプリチオーソ

ヴァイオリンと虫奏とオーケストラのための

有名な曲です。サラサーテのために作曲

され、サラサーテが初演しました。



⑯ ブルッフ

ドイツのゲルンに生まれた作曲家で数々多くの作品をのこして、ドイツ最大の作曲家のひととされています。

ベルリン芸術院の教授にもなつて、ドイツ音楽界でたいへん名高い作曲家でした。

今では有名なヴァイオリン協奏曲ほか数曲がよく演奏されています。

有名な曲

○「ホルニドライ」(チェロとオーケストラ)

○「スコットランドの想曲」(ヴァイオリンとオーケストラ)

○ヴァイオリン協奏曲第1番

3曲のヴァイオリン協奏曲がありますが、

ブルッフといえば、この曲がすぐに思い

出されるほど有名です。

⑪ **チャイコフスキー**

ロシアに生まれ、金鉱山技師の父のもとで、
なにより不自由な生活を送りました。小さいときから、ピアノを習
いましたが、はじめは、去律学校を卒業しました。
しかし、格林カやモーツァルトのオペラを見て感ぜ
たし、23歳のときにペテスブルグの音楽学校に入学
し、ここでいよいよ音楽家としての勉強がはじまりました。

有名な曲

- 交響曲第6番「悲しき」
- バレエ音楽「白鳥の湖」「くるみ割り人形」
「ねむりの森の美女」
- ピアノ協奏曲第1番
- ヴァイオリン協奏曲



⑫ **ドボルザーク**

チェコのボヘミアに生まれ、16歳のときから音楽の勉
強をはじめました。1890年にプラハ大学から哲学博士号を
受けています。

1892年には、アメリカにわたって、『新世界』や『アメリカ』な
どを作曲しています。1895年に母国に帰リ、プラハの音楽
院で院長として音楽教育にも力をそそぎました。

有名な曲

- 交響曲第9番「新世界」
- 弦楽四重奏曲「アメリカ」
- スラブ舞曲集
- チェロ協奏曲
- ヴァイオリン協奏曲
- ユーモレスク



①9 サラサーテ

スペインの生んだ名ヴァイオリニスト 作曲家です。特にヴァイオリニストとして知られて、多くの作曲家がサラサーテのためにヴァイオリンの曲を作曲しています。

作曲家としては、自分で演奏するためにヴァイオリンの小品をたくさん書いています。

有名な曲

・「チゴネルワイゼン」

サラサーテの有名な曲、というだけでなく、ヴァイオリンの小品の最も有名な曲と言え、また「チゴネルワイゼン」というのは、「ジプシーの歌」という意味で、サラサーテがハンガリーに旅行した時に聞いたハンガリージプシーのメロディーをともにして作曲した曲です。

②0 エベリウス

フィンランドに生まれました。小さい時からピアノやバイオリンを学びヘルシキの音楽学校卒業後、ウィーンに行き勉強しました。自分の国をたいへん愛し、民族色豊かな多くの曲をのこしています。指揮者としても有名で政府は先々客員の年金をおよび、国宝のように大切に扱っています。

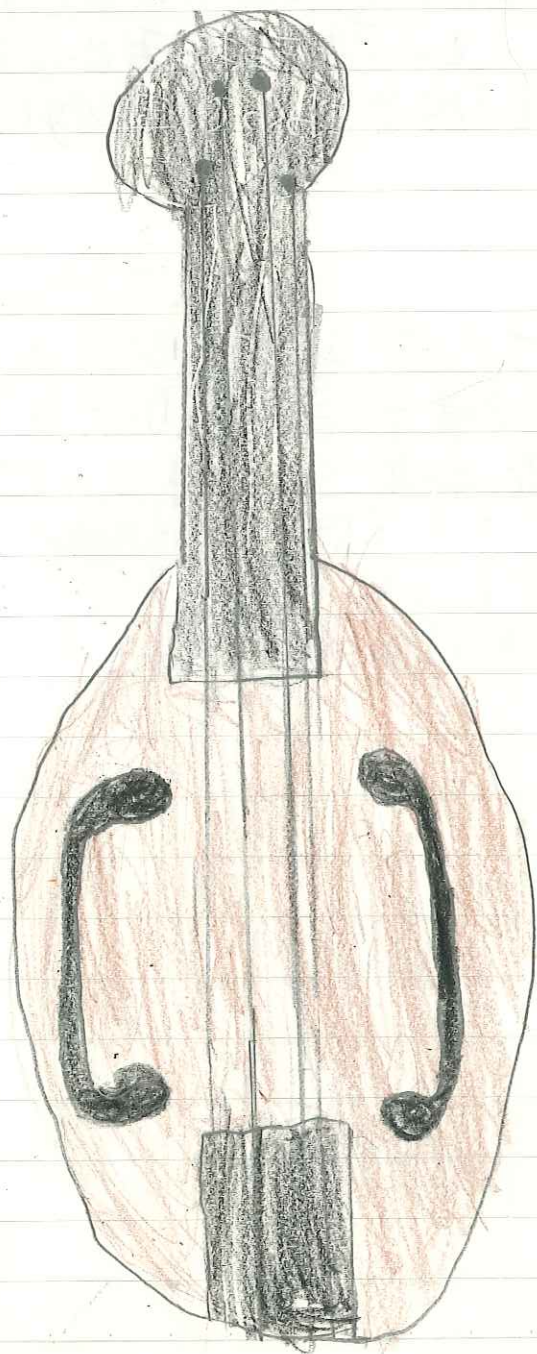
有名な曲

・交響詩「フィンランディア」

・交響曲第2番

・ヴァイオリン協奏曲

昔のヴァイオリンのえ



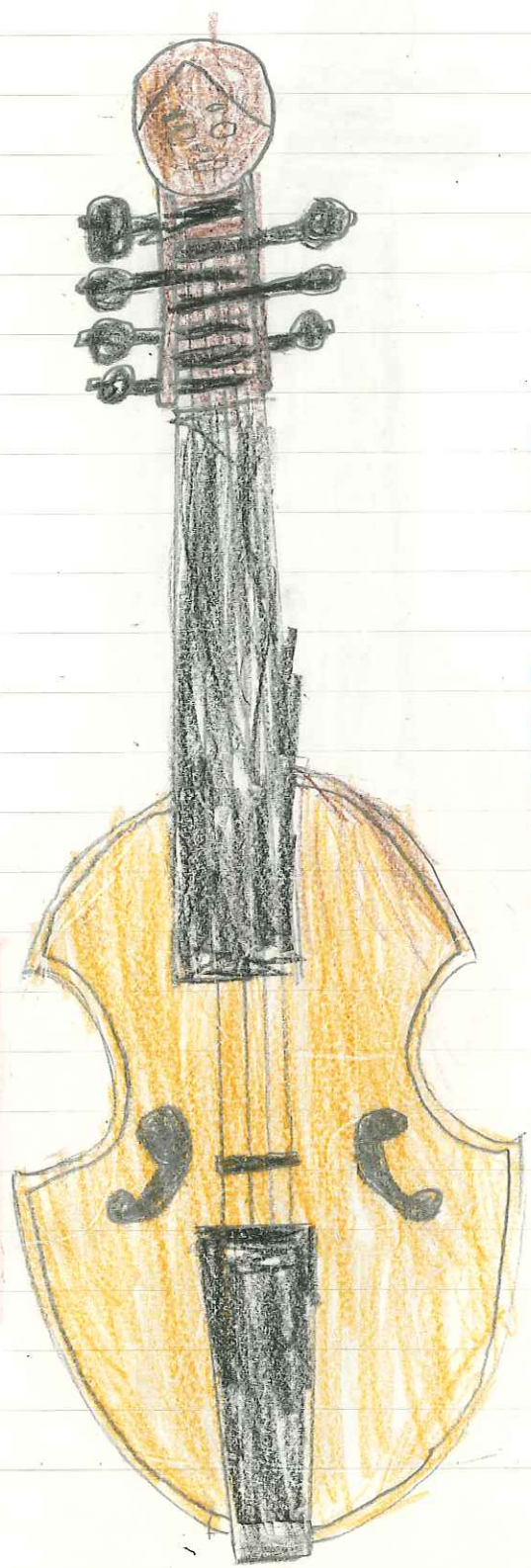
ヴァイ
エル

昔のヴァイオリンのえ



ボ
ー
ノ
エ
ト

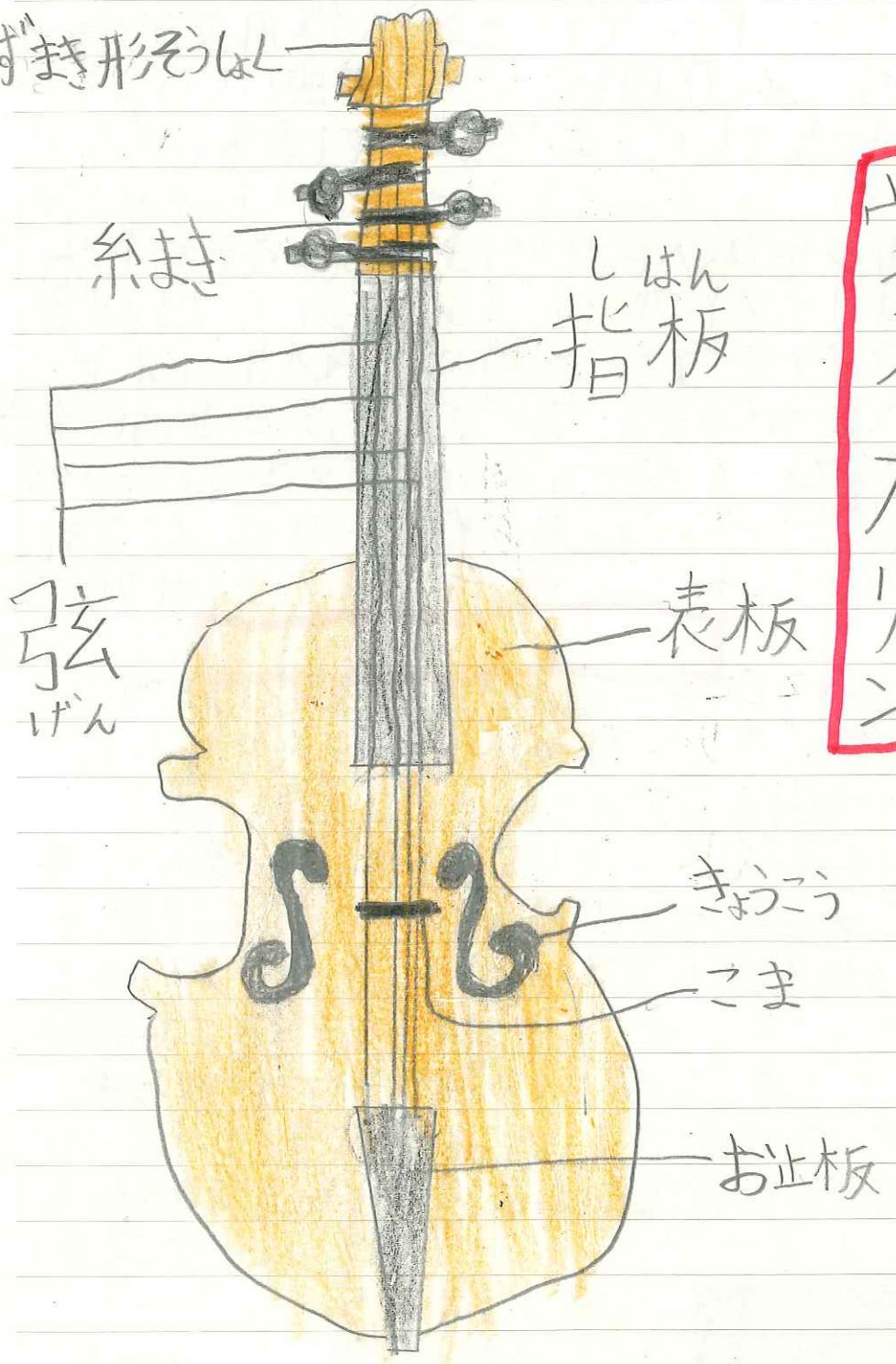
昔のヴァイオリンのえ



ビ
オ
ラ
ダ
ガ
ン
バ

今のヴァイオリンのえ

うずまき形そうはし



ヴァイオリン

有名なヴァイオリニスト

これまで調べてきたとおり、作曲家たちはヴァイオリンのための曲をたくさん作曲しています。また、オーケストラの曲や、弦楽四重奏曲などにはかならずヴァイオリンがはいっています。そのため、ヴァイオリンをひく人もたくさんいました。そして有名なヴァイオリニストが何人もあらわれました。パガニーニやサラサーテなどは、ヴァイオリニストとして大へん有名です。サラサーテの演奏は、古い録音に残っていて、今でも聞くことができます。その後、ヤン・クベリック、ジャック・ティボー、ヨーゼフ・シゲティ、フリッツ・クライスラーなどが活躍して、録音に残っています。

ここでは、20世紀になってから生まれて活躍した有名なヴァイオリニストの中から何人かをえらんで調べてみました。

ヴァイオリニスト	生まれた年	死んだ年
①ヤッシャ・ハイフェッツ	1901	1987
②ダビッド・オイストラフ	1908	1974
③ユディ・メニューヒン	1916	—
④ヘンリク・シェリング	1918	1984
⑤アイザック・スターン	1920	—
⑥アルトゥール・グリュミオー	1921	1986
⑦ヨーゼフ・スーク	1924	—
⑧イツァーク・パールマン	1945	—
⑨ギドン・クレーメル	1947	—
⑩チョン・キョンファ	1948	—



①ヤッシャ・ハイフェッツ

「ヴァイオリニストの王様」と言われた、今世紀最大のヴァイオリニストのひとりです。ロシアに生まれて、5才の時には帝室音楽学校に入学し、7才でメンデルスゾーン協奏曲をひいてデビューしました。

1917年からアメリカに住み、演奏活動をつづけました。

だれにもまねのできないほど正確なテクニックもち、美しい音で、すばらしい演奏をレコードに残しています。特に「チャイコフスキー」のみごとな演奏は、あすれられないものの一つです。

②ダビッド・オイストラフ

ロシア生まれのヴァイオリニストです。はてなぎこつではなく、音楽を重要とする音楽家です。その演奏はスケールが大きく、響々としています。ロシアの作曲家であるチャイコフスキーやハチャトゥリアンの協奏曲にはもちろんのこと、すばらしい演奏を残していますが、ベートーヴェンやブラームスの協奏曲やソナタでも名演奏を残しています。

また、息子のイーゴリ・オイストラフも有名なヴァイオリニストで親子で競演した「バッハの二つのヴァイオリンのための協奏曲」は、息の合ったすばらしい演奏になっています。



③ ユーディ・メニューヒン

アメリカのニューヨークで生まれ、小供の頃から天才少年として有名になりました。アメリカ生まれですが、おもにヨーロッパ、特にイギリスでの活動が多くなっています。

メニューヒンで特に有名なのは、国連などをおいて、めくれない人々のために演奏をしていることでも。世界中のたくさんの場所で演奏をして、行っていない国はほとんどないくらいです。メニューヒンのすばらしい演奏は世界中の人々を元気づけてきました。レコードもたくさんありますが、メンデルズゾーンの美しい演奏は大変印象的です。

④ ヘンリク・シェリング

ポーランド生まれの名ヴァイオリニスト。大ヴァイオリニストのフーベルマンに認められて、カール・フレッシュのもとで学びました。

1946年、メキシコを代表してヴァイオリンを教えました。そしてメキシコ政府の文化大使となって世界中の国との文化交流のために世界各国で演奏をしました。

その演奏は、とても清け、感あふれるもので、特にバッハの作品の演奏はもはんだ的なものとされています。

1989年、日本をおとす直前になりました。



⑤ アイザック・スターン

ロシアに生まれて、1才にならないうちにアメリカのサンフランシスコに移住しました。

6才でピアノ、8才でヴァイオリンを始めた。11才でヴァイオリニストとしてデビューし、大成力を収めました。ソリストとして世界中で活躍しながら、室内楽でもピアノトリオを組んで演奏をしたり、また若い才能のあるヴァイオリニストの指導をしたりしています。世界音楽の巨匠」と言われています。ヴァイオリンの有名な曲のほとんどをレパートリーにしていて、金録音や演奏活動がにと活やくしています。その演奏は、ダイナミックであり、美しい音楽にあふれる素晴らしいもので、人々を強くひきつけています。



⑥ アルテュール・グリュミオー

ベルギー生まれのヴァイオリニストで、特にフランコ・ベルギー楽派の大ヴァイオリニストとして有名です。ブータンや、イザイなどの後継者で、仲間からは音楽家の音楽家とはばれてる敬されてました。

3才のころからヴァイオリンを始めて5才の時に最初のコンサートを開いています。

ヨーロッパを中心に世界中で演奏していますがその美しい音で演奏するモーツァルトの曲は特に素晴らしいものとして有名です。録音もたくさんしていますが、古典の名曲の金録音が数多く含まれていて、そのもはん的な演奏となっています。1986年、おしくもなくなっています。



①ヨゼフ・スーク

チェコスロバキアを代表とする名ヴァイオリニスト。チェコスロバキアという国は、弦の国と呼ばれているほど、昔から多くの有名な演奏家を生んできました。その中で王見代を代表するのがヨゼフ・スークです。

その演奏は、しっかりした技術にささけられた清けつ感のあるもので、とても美しい音を持っています。

特に同じ国の大作曲家ドヴォルザークの演奏には素晴らしいものがあります。またチェコスロバキアの名ハーブ・シコト・奏者のレー・ジ・ム・チ・コバと録音した。

J.S.バッハのソナタも素晴らしい演奏をしています。また、室内楽の分野でも、ピアノ・トリオを組んだり、四重奏団といっしょに演奏をしたりと素晴らしい演奏を聞かせています。



⑧イツァーク・パールマン

イスラエル生まれの、王見代のもっとも素晴らしいヴァイオリニストの一人でもっとも人気のある一人でもあります。世界中で活躍しています。

4才の時、小見まひにかかり、足が不自由になりましたが、それにも負けずにヴァイオリンの勉強を続けて、10才の時に最初のリサイタルを開きました。

その後、アメリカに渡って、ジュリアード音楽院でガラミアンという有名な先生の下で学んでいます。

足が不自由なので、ステージには松葉づえをついて出てきて、ヴァイオリンは伴奏の人が持ってきてくれます。でも、弾いている時はとても楽しそうで、むずかしい曲も楽々と弾いているように見えます。

くりもたさん出ていて、世界中でもっともいそがしいヴァイオリニストの一人です。



⑨ ギドン・フレーメル

ソビエト生まれで、1980年に西ドイツに移りました。4才でヴァイオリンを始めました。

若い頃から、いろんなコンクールで優勝や入賞をして、世界中で活躍しています。

超一流の技を身につけていて、透明で美しい音を持ち、音楽に対するデリケートで繊細な表現力と、他に他にはみられないという感生での力強い表現は、本当に天才のものと思わせます。

レパートリーも広く、バッハの作品から、現代作曲家の曲まで、とても素晴らしい演奏を聞かせています。



⑩ チョン・キョンファ

韓国生まれの現代女流ヴァイオリニストを代表する人です。

パールマンと同じく、ジュリアード音楽院でガウリアンの下で学びました。

すばらしいテクニックと美しい音は、名ヴァイオリニストとよばれる条件としてそなえていますが、その上に燃える火のような情熱を感じさせる弾きかたをします。

とても表情の豊かな音楽を聞かせてくれるので、思わずひまつけられるみりをもっていきます。



。まとめ(わかったこと)

作曲家とヴァイオリニスト言周べをしてヴァイオリンのことがいろいろわかりました。

作曲家はほとんどの人がヴァイオリンの曲を書いています。特に自分も有名なヴァイオリニストとして活躍した人がヴァイオリンの曲をたくさん作曲しています。

国別では、ドイツとイタリアの作曲家がたくさんいました。

ヴァイオリニストは、みんなCDやビデオなどでその演奏を聞いたり見たりできる人ばかりです。も一度演奏を聞いて特ちょうをたしかめてみたいと思います。

会ばくは、グイヴァルディの「調和の靈感」の中の「短言周作品」のものを勉強しています。

これからいろいろな作曲家の曲を弾いてみたいと思います。その時は、その作曲家のことを調べていろいろな演奏を聞いて勉強したいと思います。それから、ヴァイオリンのれきや、作り方や、材料も今度しらべてみたいと思います。